

憲法九条ねっと

ホームページアドレス:<http://www.mc.ccnw.ne.jp/kyujou/>

発行者:みなと医療生協「九条の会」事務局

今年も憲法九条の旗をしっかりと握り、 いきいき頑張りましょう!

「母べえ」の時代を繰り返さないために

「九条」の旗をさらに高く掲げましょう

みなと医療生協「九条の会」代表 江間 幸雄

先日、吉永小百合主演、山田洋次監督の「母べえ」という映画を観ました。この映画は日本生協連医療部会が創立五十周年を記念して協賛しているものです。この映画を観て非常に大きな感銘を受けました。戦前の日本、東京の片隅で生活する親子四人の穏やかな日常生活を襲った軍国主義の暴力。引き裂かれた夫と妻、父親と子どもたち。逆境の中で暮らす母と二人の子どもたちの絆の深さ、そしてそれを暖かく見守る善良な人々。涙あり、時に笑いあり、最後まで眼を離せない画面、そして最後に「母べえ」が残した言葉(映画を観てください)。最愛の夫を奪った権力に対する怒りが鋭く胸を打ちました。家族が引き裂かれ、善良な若者が虫けらのように死に追いやられた時代。こんな時代を再び繰り返してはなりません。そのためにもこの悲惨な戦争の反省の上に作られた「憲法九条」をさらに光り輝かせましょう。

今年の初め、自民党と公明党は、国会を一度も延長し、衆議院で再可決するといつ暴挙でもって「新テロ特措法」を強行採決しました。次に狙うのは「自衛隊派遣のための恒久法」です。これこそ「憲法九条」を骨抜きに

私も観ました「母べえ」

みなと医療生協「九条の会」事務局 藤井薫
「母べえ」を観て、「お祖母ちゃんみたいだね」と娘が言いました。母は特別な人ではないのですが、あの年代の方達は、大正デモクラシーの自由な教育を受け、「人間の尊厳」を意図せず、身につけているようなところがある気がします。気のいい「炭屋」のおじさんの好戦的な様は、報道のあり方、教育のあり方、などを考えさせられます。今、教育基本法改正、基本的人権、九条の見直しなど目白押しに迫ってきています。一つ一つをバラバラに考えるのではなく、全て一つの「根っこ」から発生した「権利と義務」と位置づけ、「人間の尊厳」を、命を守る職種として大切にしたいと思っています。

し、戦争の出来る国にするものに他なりません。さらに大きな運動を作り上げ、好戦勢力の意図を打ち砕きましょう。

会員の皆様からも映画「母べえ」の感想や投稿などをお待ちしています。



今年も事務局一同頑張ります。～ひとことコーナー!!～

1月の八王子選挙で、憲法を守る市民団体候補が1ヶ月で42.8%獲得、大善戦。そこで、注目されたのが多数参加した若者の健闘。イベントの前後にDJブースでBGMを流し、メッセージをスケッチブックに書いてもらいパネル展示し「市民の声を目に見える形にする」など本当に発想が柔軟な若者達でした。みなと医療生協「九条の会」も若者も平和を守る素晴らしい発想で活動しています。一緒に活動できる喜びを胸に今年も頑張ります。
事務局長 奥村一平

Imagine all the people living life in peace 今この瞬間にも、戦争によって、尊い命が失われています。この地球上で、全ての人々が平和に生きていけるように...
「平和」について考え、行動する1年にしたいと思います。
放射線技師 堀場 勝義

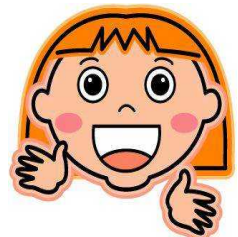
民主党の小沢代表の主張する国連中心の自衛隊の恒久的な海外派遣はとても危険だと思います。戦地では今も多くの市民、女性、子供が犠牲になっています。この機会に「平和を守る、九条を守る、憲法を守る」輪をどんどん広げて形にしていきたいです。特に若い職員に命と九条の大切さを分かっていただけのような取り組みを広げていきたいと思います。
薬剤師 中村博雄

自分が最初に平和の事を考え、「何かしたい!」と思ったのは2003年のイラク戦争の時でした。あれから4年経った2007年、1年間でアメリカ陸軍現役兵士の自殺が1980年に記録をとり始めて依頼、過去最悪の121人にのぼったそうです。また、イラク戦争前の6倍に増えたそうです。平和のこと、憲法のことを日常生活で常に意識するわけではありません。でも知らなかったことを知り、「何かおかしい」と思う時、立ち止まって考え行動したい。こうした思いをもっと多くの人と交換しあいたいし、「かたち」にしていきたいと思います。
組合員活動推進室 大野太樹

先日「母べえ」を観た組合員さんの感想でちょっとショックな事実がありました。お嫁さんは治安維持法を知らなくて、映画がよくわからなかったと言うのです。私は映画を観てすごく感動したので、ちょっとショックでした。でも、若い人でも治安維持法を知らない人はいるんだろう、だからこそ伝えないといけない。九条を次の世代に引き継ぐために、まずはもっといろんな人に話をしよう。戦争体験者やそうでない人。若い人や母と同じ年代の人。九条を好きな人、そうでない人。やり方は模索中ですが、これが私の今年の抱負です。
組合員活動推進室 西村民子

ひとりの力は微力かもしれないが、無力ではない。行動することで自分も周りもかわる。今年も微力ながら、九条を守る＝平和を守る行動を起こしていきたい。
医局事務 山崎幸恵

事務局は職員を中心に15名で構成されています。すべて紹介できませんが今年の抱負を聞きました。



テロ特措法はいらない!!米軍へ給油するなら、国民へまわせ!!

年末12月21日にテロ特措法を許さないキャンドルパレードを行いました。パレードには会員50名ほどが集まり、ペットボトルで作ったキャンドルを手に病院周辺をパレード。クリスマスも近いということで、サンタの帽子をかぶったり、光るものを身につけたり、鈴やタンバリンなど持って元気にアピールしました。

今後の予定は??

昨年、病院周辺に住んでおられる戦争体験をされた方の聞き取りを始めました。出来るだけ多くの方の戦争体験を伺い、記録として残していきたいと思っています。地域や職場へ情報を提供し、考えるきっかけとなるよう活動を続けていきます。